

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課  
 担当名: インバウンド担当  
 内線: 3953

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B36	外国人観光客に向けた滞在強化事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費		
事業期間	令和元年度～令和5年度	根拠法令	なし			針路分野施策	08 0802	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsゴール 8 SDGsターゲット 8-9	
1 事業概要	感染症の収束を見据えて、外国人に人気が高い体験型コンテンツを発掘しWEBを中心に情報を整備するとともにPRしていくことで、本県への来訪促進と滞在時間の延長につなげる。 ア ポストコロナ時代を見据えたプロモーション事業 事業規模の縮小による減額 △1,826千円 イ 県内宿泊につなげるための受入体制の充実・支援事業 入札差金が生じたことによる減額 △74千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア ポストコロナ時代を見据えたプロモーション事業 9,200千円 イ 海外メディア向けサイタマツリズム発信事業 2,200千円 ウ 県内宿泊につなげるための受入体制の充実・支援事業 7,680千円 (2) 事業計画 ア ポストコロナ時代を見据えたプロモーション事業 感染対策が徹底された埼玉観光の安心・安全を伝える情報を発信 イ 海外メディア向けサイタマツリズム発信事業 海外メディア向けの県内観光地の魅力を紹介し、安心・身近・楽しい埼玉観光をPR ウ 県内宿泊につなげるための受入体制の充実・支援事業 外国人観光客を宿泊へとつなげるために、体験型コンテンツを中心とした埼玉ならではの魅力を発掘 (3) 事業効果 本県観光を海外にPRすることによる、新型コロナウイルス感染症の収束後の観光振興 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携事業 他都県、市町村、商工団体、観光関連事業者等と連携し事業を展開する。 (5) 補正予算の概要 ・訪日旅行の再開が当初の見込みよりも遅れたことによる事業規模の縮小による減額 ・事務費の節減による執行残の減額						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	普通交付税措置 観光費 観光振興費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×3人=28,500千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△1,900	△1,730						△170	17,180	
現計額	19,080	17,080						2,000		

## 事業内訳書

事業名	外国人観光客に向けた滞在強化事業		
単位事業名	ポストコロナ時代を見据えたプロモーション事業	予算額	△ 1,826千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△280	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
役務費	△264	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
委託料	△1,112	—	入札差金により生じた執行残の減額
負担金、補助及び交付金	△170	—	事業規模の縮小による減額
合計	△1,826	—	

単位事業名	県内宿泊につなげるための受入体制の充実・支援事業	予算額	△ 74千円
-------	--------------------------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△74	—	入札差金により生じた執行残の減額
合計	△74	—	